

奥田 麻依子氏 提出資料

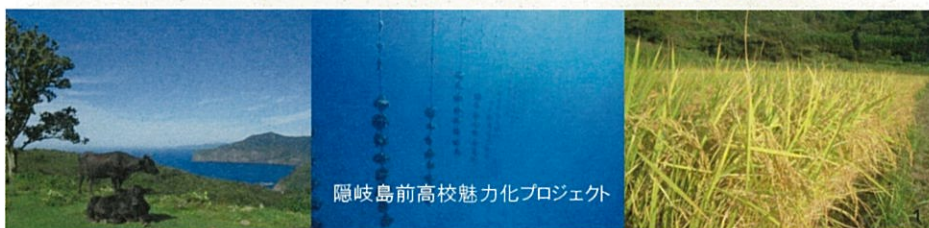
(島根県海士町、隠岐島前高校魅力化コーディネーター)

平成26年9月19日(金)

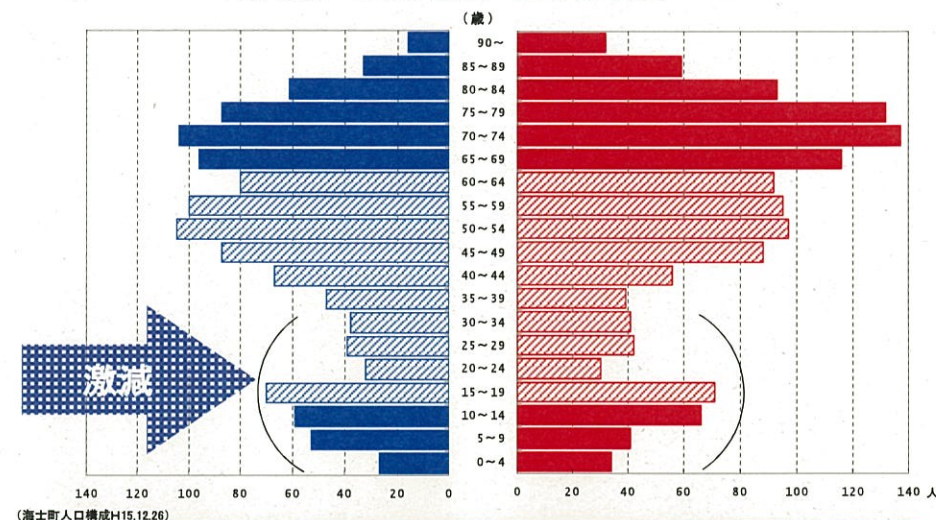
まち・ひと・しごと創生会議



地方創生の核となる学校づくり 教育の魅力化×地域の活性化 グローバル人材を育てる地方留学



地域から高校がなくなると・・・



学校の存続は若い家族定住の必須条件
* 地域経営戦略上の見えざる要所

2

地域の学校の存在意義＝ 地域のつくり手の育成

●地域の課題(悪循環)

既存産業衰退、若者流出、後継者不足、公共依存
(少子高齢化、文化・行事の衰退、財政難)

●地域の向かう指針

産業創出、若者定住促進、継承者育成、自立共助

●求められている人材

地域で生業・事業・産業を創り出せる人材
(地域起業家的 グローカル人材)

人の自給自足

「仕事がないから帰れない」⇒「仕事をつくりに帰りたい」

3



4

学校と地域社会を結びつける知行合一の学び

「総合的な学習」や土曜日、公立塾・寺子屋等の活用



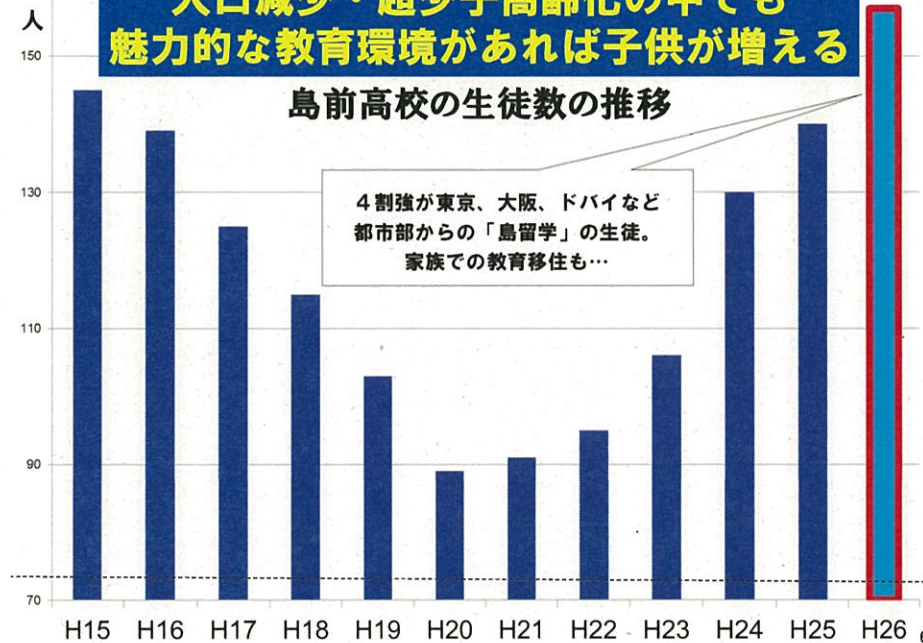
国際交流スタッフやICTを活用した世界とつながる学び。



実際に育て、採って食べる。
地域の課題の解決策を検討し、実践する。5

人口減少・超少子高齢化の中でも 魅力的な教育環境があれば子供が増える

島前高校の生徒数の推移



4割強が東京、大阪、ドバイなど
都市部からの「島留学」の生徒。
家族での教育移住も…

高度成長社会

経済成長(GNP)・物の豊かさ
ファースト・早い安い便利
大量生産・大量消費・規格品・
使い捨て・フリートレード
グローバル・ビッグビジネス
古きを壊し、新しきを造る
Scrap & Build
競争・占有・対立・勝ち負け
一極集中・中央集権型

地方の過疎化・
疲弊化・画一化

持続可能社会

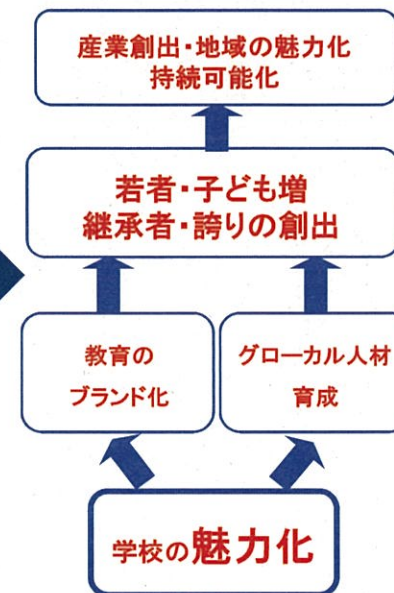
幸福度(GNH)・暮らしの豊かさ
スロー・安心安全健康
少量多品種・高付加価値・
4R・循環型・フェアトレード
ソーシャル・コミュニティビジネス
古きを活かし、新しきにつなぐ
温故維新
共創・共有・協働・三方よし
自律分散・ネットワーク型

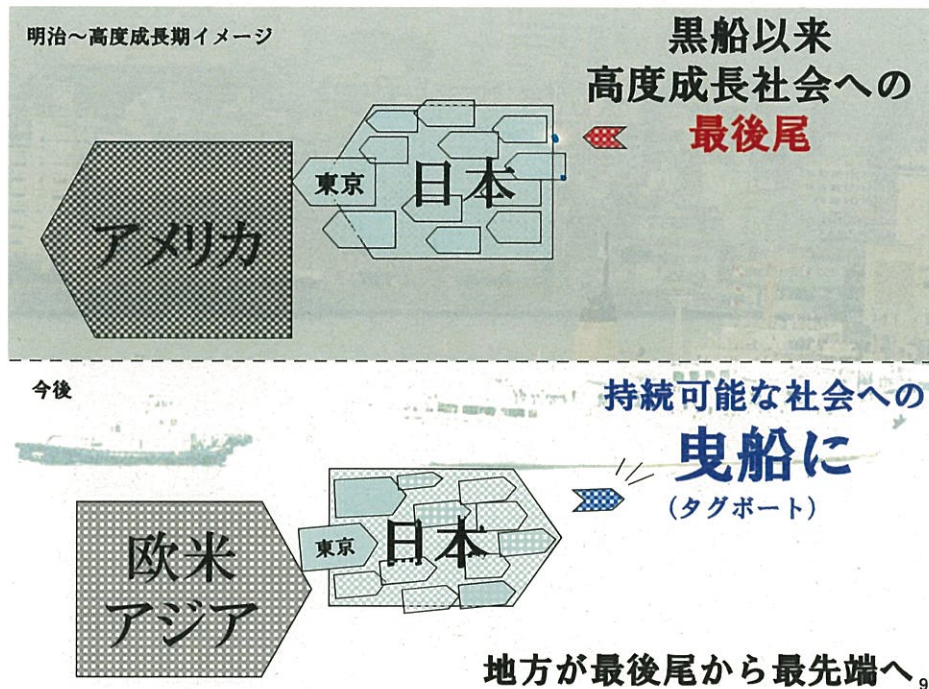
教育・地域の
魅力化・多様化

今までの状況
(教育が地方衰退を促進)



これからの逆流
(教育・学校からの地方創生)





都市部からの地方留学・教育移住の潜在性

- ・島留学は24人の枠に年500件以上の問い合わせ
- ・都市部と地元の生徒の双方のメリットに
- ・都市部からの子供の流入により学校と地域の活力増

- ・地方創生を担うグローバル人材輩出
(地域とつながりを持った若者やSターン※の増加)
- ・親世代の地方交流、教育移住の促進

- ・一極集中から地方分散型へ
- ・日本全体の出生率の増加へ

※Sターン…ここでは、都市部から地方へ学びに来た子供・若者が、大学進学・就職等で一度都市部に戻った後に、再度地方へ移住することを指す。

10

案

「トビコメ！地方留学PROJECT」 地域まなび応援制度（仮）

【生徒・保護者に対して】

- ・地方留学には寮費・下宿代など経済的な負担がネック
→地方留学への「奨学金」制度創設
- ・地方への親子での教育移住の促進も必要
→子育て家族対象の地域おこし協力隊のような制度を創設

【地方自治体・学校に対して】

- ・魅力的な教育環境や受け入れ態勢の整備に予算が必要
→地方留学を受け入れる自治体・学校へ交付金支給

地方留学による双方のメリット

都市部の生徒

- ・豊かな自然体験・人間体験ができる
- ・日本の伝統や文化・価値観に浸れる
- ・公共の精神や愛郷心が育まれる
- ・いつでも帰れる“ふるさと”ができる
- ・学校や地域の選択肢が増える

地方の生徒

- ・多様な価値観・異文化と出逢える
- ・適度な刺激や競争が得られる
- ・視野が広がり、創造性も育まれる
- ・ふるさとの新たな価値に気付ける
- ・生徒増により学校・地域の活性化

11

案

その他のアイデアメモ

- 海外からの日本の地方高校への留学促進(特に日本語を学ぶ生徒対象に)
- 地域住民が集い、つながり、地域課題を解決する学校づくりの推進
(魅力化コーディネーターの配置、コミュニティ・スクールの進化促進など)
- グローバル人材の育成や教育の魅力化を支える優秀な人材確保に向け、
企業や国からの留職制度、地域おこし協力隊の促進
- ICTと地域リソースをふんだんに活用し、今までの学校の「標準規模」を覆す
Small is beautifulな地方学校のモデルづくり
- 様々な大学や学生が利用できる地方キャンパス・地方ラボの設置
(学生は講義をICTで受講し、地方の現場で実習やフィールドワーク、研究を行う)
- ふるさとを「志を果たして帰る」場所というイメージから、「志を果たしに帰る」イメージに戻すための、ふるさと創生キャンペーンの展開
- 地方自治体の出生率に応じた交付金制度の創設

12